

第321号

2022年12月26日



2022過労死等防止対策シンポジウムで挨拶する中嶋清美過労死防止京都連絡会会長

—目次—

◇提 言：裁量労働制の規制緩和 その問題点を考える

	大阪公立大学特任教授 弁護士 塩見 卓也	1～3	◇
◇ 運 動：史上最悪最低の介護保険制度改悪中止を	京都社会保障推進協議会 事務局長 松本 隆浩	4	◇
◇ 闘 い：非正規雇用職員の処遇改善を	京都自治労連	5～6	◇
◇ 運 動：京都市の中学生に少しでも早く小学校のような全員制の中学校給食を より豊かな学校給食をめざす京都連絡会	金井 多恵子	7	◇
◇ 学 習：いのちと労働 2023年の働くもののいのちと健康 いの健京都センター事務局長 京都総評顧問 岩橋 祐治		8	◇
◇ 学 習：メンタルヘルス アラカルト レジリエンスというカー折れない心	産業カウンセラー たに ふみこ	9～10	◇
◇ タイム：サッカーに熱狂の裏で	顧問 河口 隆洋	11	◇
◇ ひろば：「本の紹介」「ナンプレ」「まちがい探し」		12	◇
◇ 京のちょっと寄り道：神様のお使いのウサギ	新谷 一男	12	◇
◇ 文 化：良い音楽を安く多くの人々と	持永 耕吉	13	◇
◇ 事務局便り		14	◇

京都労災職業病対策連絡会議

働くもののいのちと健康を守る京都センター